

子ども司書NEWS NO.1

平成30年7月1日発行 廿日市市教育委員会・はつかいち市民図書館

はつかいち市内の小学6年生を対象とした、平成30年度「子ども司書」養成講座が始まりました。6月23日(土)に講座の1回目である「全体研修①」を行いました。

①を行いました。

子ども司書参加数	
廿日市小	3名
平良小	2名
宮内小	2名
佐方小	3名
阿品台西小	1名
四季が丘小	1名
大野東小	2名
友和小	1名
計	15名

「子ども司書」とは、読書の楽しさ・大切さを学校や地域で広める、読書活動のリーダーとなる子どもたちです。



子ども司書養成講座年間スケジュール

6月	7月	8月	9月	10月	11月	2月
全体研修①	実地研修	(地域の図書館)	全体研修②	秋の活動	(地域の図書館) および学校	認証式



今回はここ。研修のスタートです。

1、子ども司書になろう！

子ども司書になるには、次の6つのことをやりきることが必要です。

- ①全体研修(6月と9月)に2回とも参加する。
- ②地域の図書館で「実地研修」に3日以上(合計6時間以上)参加する。
- ③「実地研修」の報告書を提出する。
- ④日本十進分類法の5種類以上の本を、それぞれ2冊以上読む。
- ⑤秋に、学校や地域の図書館で5回以上(合計5時間以上、そのうち1回は地域の図書館で)活動する。
- ⑥おすすめの本を1冊選び、他の人が読みたくなるポップを、文章やデザインを工夫してつくる。

2、日本十進分類法を学ぼう！

図書館の本は「日本十進分類法」という方法で本棚に並んでいます。「日本十進分類法」とは、0~9までの10個の数字を使って、本の内容ごとにジャンル分けし、同じ内容の本を同じ場所に集めるという方法です。

0 総記	…図書館、読書など	5 技術	…生活や暮らしなど
1 哲学	…人の心や考え方など	6 産業	…農業、園芸など
2 歴史	…歴史、伝記、地理など	7 芸術	…スポーツや工作など
3 社会	…仕事や文化など	8 言語	…言葉や外国語など
4 自然	…算数、理科など	9 文学	…短歌、詩、物語など



にほんじっしんぶんるいほう
日本十進分類法 (NDC)



図書館の本の背表紙には、その「日本十進分類法」に基づいてふられた数字（分類記号）と、作者の名前の頭文字（図書記号）が書いてあるシールが貼られています。そのシールのことを「請求記号」と言います。

913
ア
1

- … 分類記号 本の内容を表す
- … 図書記号 本を書いた人の名前の頭文字
- … 巻冊記号 シリーズの巻数

3、ビブリオバトルにちょうせんしよう！

ビブリオバトルとは、本の紹介コミュニケーションゲームです。自分が読んでおもしろいと思った本を持って4名で集まり、順番に3分間ずつ本を紹介し合いました。全員の発表が終わったら、「どの本が一番読みたくなったか？」の投票を行い、チャンプ本を決めました。



- 『アンティークFUGA 1』 あんびるやすこ/作、岩崎書店
- 『霧のむこうのふしぎな町』 柏葉幸子/著 講談社
- 『ガーファルの勇者たち 1』
キャスリン・ラスキー/著、メディアファクトリー
- 『消えた美少女は知っている 探偵チームKZ事件ノート 19』
藤本ひとみ/原作 住滝良/文 講談社



こうささんかかんそう
講座に参加した感想



おすすめしたい本が十人十色で、ふだん自分が読まないような本を知ることができて、とても楽しかったです。

ビブリオバトルでもっと上手に本の紹介ができるように、いろいろな本で練習したいです。

本に張ってあるラベルに意味があるのは知っていたけれど、くわしい意味は知らなかったなので、学んだことを学校でも活用したいです。

ビブリオバトルでは、みんなが一生懸命紹介してくれていて、「もう一回読もうかな。」「借りたいな。」と何度も思いました。



ビブリオバトルは、自分が分かっているてもみんなに分かってもらうための工夫が必要なのだと思います。

「日本十進分類法」で知っていることがあったのでうれしかったです。知らないこともあったので、少しずつ覚えていきたいです。



本に興味が出てくる言葉がたくさん出てきました。次の研修が楽しみです。